

生誕 120 年 **安井仲治** 僕の大切な写真

2024. 2.23 FRI ▶ 4.14 SUN

戦前日本の写真表現をけん引した偉大な写真家・安井仲治(やすいなかじ/1903-1942)の20年ぶりとなる回顧展。安井のヴィンテージプリントを中心に、彼の生涯にわたる仕事を紹介します。さらに未発表ネガを検証した研究成果をもとに新たなプリントも作成。多くの写真家たちに影響を与えた業績の全貌を振り返ります。

[一般 1,300 円、高校・大学生 1,100 円、中学生以下無料] 《(馬と少女)》1940 年 個人蔵(兵庫県立美術館寄託)



どうぶつ百景 江戸東京博物館コレクションより

2024. 4.27 SAT ▶ 6.23 SUN

江戸幕府創設から 400 年。過去において、動物と人との関係はもっと縁の深いもので、その姿はさまざまに表現されてきました。將軍の都から帝都へ、人々は動物とどうかかわってきたのでしょうか。江戸東京博物館の 61 万点にも及ぶ膨大なコレクションのなかから、その特徴的な姿や形を章ごとに紹介します。2022 年パリ日本文化会館で好評を得た展示の内容をさらに拡充させた展覧会です。

[一般 1,300 円、高校・大学生 1,100 円、中学生以下無料]



《刺繍藤に猿図懐中たばこ入れ》江戸時代 江戸東京博物館

 空想旅行案内人 **ジャン=ミッシェル・フォロン**

2024. 7.13 SAT ▶ 9.23 MON

ジャン=ミッシェル・フォロン(1934-2005)は、ベルギーが生んだユニークなアーティストです。雑誌の表紙や挿絵で評価を得た後、ポスターや舞台美術、壁画、そして彫刻も手がけるなどマルチな活躍をみせました。詩的でユーモアに富み、やわらかな色彩と軽やかなタッチで表現されたその作品は、みる人を空想の旅へと連れ出してくれます。フォロンの没後 20 年を記念する本展では、多彩な作品によってそのあたたかく深遠な魅力を紹介します。

[一般 1,500 円、高校・大学生 1,300 円、中学生以下無料]

《大天使》2003 年 フォロン財団 ©Fondation Folon, ADAGP / Paris, 2023



テレンス・コンラン モダン・ブリテンをデザインする [仮称]

2024. 10.12 SAT ▶ 2025. 1.5 SUN

サー・テレンス・コンラン(1931-2020)は、デザイナー、家具の作り手、ライフスタイルショップ「habitat」の先駆的経営者として知られ、現在でいうセレクトショップや新しいスタイルのレストランなども数多く手がけました。また都市開発プロジェクトやデザインミュージアムの設立、多数の著作など、半世紀にわたってそのデザイン理念を実践。本展は、プロダクトや資料、さまざまなインスピレーション源をたどりながら、英国の生活文化を変えたといわれる独自の世界観と功績を紹介します。[一般 1,500 円、高校・大学生 1,300 円、中学生以下無料]

サー・テレンス・コンラン、バートンコート自邸にて 2011 年 Photo: Julian Broad / Courtesy of Conran Family



2023.12

開館時間 = 10:00 - 18:00 [金曜日 - 20:00] * 入館は閉館の 30 分前まで

休館日 = 月曜日 [祝日の場合は翌平日休館。会期最終週・GW・お盆期間中の月曜日は開館]、展示替期間、年末年始

* 開催内容・会期は変更することがあります。最新情報は当館ウェブサイトでご確認ください